

ベネフィット：

- 鎮静や麻酔状態にある患者において、エアウェイを使用することなく気道確保状態を維持
- 患者の下顎を持続的に維持する必要から解放
- 術後のリカバリーがスムーズ
- 非侵襲的で、使用が簡単



適応：

麻酔や鎮静下で舌根沈下が起こりうる手技や治療

- 手術室：局所麻酔と鎮静剤/鎮痛剤を併用したMAC症例や術後のリカバリー
- 心臓カテーテル室：カテーテルアブレーション治療など、鎮静下で行うインターベンショナル・ラジオロジー
- 気管支鏡下気管挿管
- MRI室
- 口腔内手術
- 内視鏡下での検査

JED[®]

JAW ELEVATION DEVICE

JED下顎挙上デバイス

MAC (Monitored Anesthesia Care) 症例での
気道確保の維持のためのハンズフリー・ソリューション



ハンズフリー・・・もう一つのソリューション
JED下顎挙上デバイス

MAC症例での気道確保の維持のためのハンズフリー・ソリューション

- 鎮静や麻酔は、舌や気道周辺の軟部組織を弛緩させるため、簡単に上部気道閉塞を引き起こします。オーラル、ネーザルエアウェイは有用ではありますが、より深い鎮静等が必要となり、咳、吐き気や出血などを引き起こす可能性もあります。
- JED下顎挙上デバイスは、鎮静や麻酔状態にある患者の気道確保の維持を目的とした非侵襲デバイスで、上記のリスクを低減し、患者が快適な状態での手技や治療を可能とします。JEDが患者の気道確保をアシストしてくれるため、医師や医療従事者の方々は患者の麻酔管理などに集中できるようになります。
- 本品の使用方法は、弊社URLにてアニメーションビデオを参照ください。



●ディスプレイ下顎カップ
患者の下顎角を保持する位置にセットします。ソフトフォーム材は、下顎にかかる力を和らげ、快適な状態に維持します。

●パーティカル・サポートアーム
3軸方向の微調整ができるため、患者にとって快適なスニッピング・ポジションへの調整、維持が簡単にできます。

●ヘッドサポート
患者の下顎を挙上した位置で、頭部をしっかりと保持します。

JED下顎挙上デバイスは金属を使用していないため、MRI機器の画像取得等に影響を及ぼすことはありません。

品番	品名	販売単位	JANコード
3100	JED下顎挙上デバイス	1個/箱	4582425570017
3104	JEDディスプレイ下顎カップ	30パック/箱	4582425570024
3081	JEDパーティカル・サポートアーム (右用/交換用)	1個/箱	4582425570109
3082	JEDパーティカル・サポートアーム (左用/交換用)	1個/箱	4582425570116

国際特許出願中

販売名：JED下顎挙上デバイス
医療機器届出番号：14B1X10011000010

*一部写真は、LMA NA社の許諾の下で使用しています。

製造業者：
Hypnoz Therapeutic Devices, Inc.

製造販売業者：
メディコノヴァス株式会社
〒231-0006
神奈川県横浜市中区南仲通三丁目35番地

<http://www.mediconovus.co.jp/>